

日米ジョイントフォーラム2016

アメリカの医療制度の変化にみる日本の医療制度

過去、20年以上にわたり、アメリカを主として北米の病院経営管理者や医師を招き、このフォーラムを続けてきました。LTACに関しても2010年から、情報を提供してきました。さて、今年はなにが主題になるでしょうか？

マイケル・ジョーダン氏は、医療側に立つ弁護士で国際的に活躍されています。シェリル・ヘンソン氏は、理学療法士からCEOに昇りつめたお方です。日本側も含めて現実に則したプレゼンテーションになると確信しております。

総合司会：岡田玲一郎 通訳：株式会社グローヴァ

講師陣のご案内及び演題

マイケル・ジョーダン氏(法学博士)

「ACO (Accountable Care Organizations) の法的側面」

ACOとは、医師、病院、他の医療提供者により構成された組織でメディケア（老人医療）の患者に高質のケアを提供することを目的にして組織されたものです。その現実的な話をされます。



シェリル・ヘンソン氏(スマ・リハビリテーション病院院長)

「外傷ケアネットワーク — 協業か競合か？」

外傷患者に対し、ケアの連続性を保って対応するには、通常の医療制度の下では連携しないような多種の医療提供者が協業する体制の実態を話されます。



武久洋三先生(日本慢性期医療協会 会長)

「日本の医療改革はどうなる」

慢性期病床が日本の急性期医療に不可欠であることを話されます。



岡田玲一郎(社会医療研究所 所長)

「アメリカはアメリカ、日本は日本？」

数多くのわが国の医療現場からみたアメリカの変化について話させていただきます。



<2月6日 東京会場プログラム>

10:00~11:00 武久洋三先生
「日本の医療改革はどうなる」

11:00~12:30 マイケル・ジョーダン氏
「ACO (Accountable Care Organizations) の法的側面」

13:15~15:15 シェリル・ヘンソン氏
「外傷ケアネットワーク — 協業か競合か？」

15:25~16:30 岡田玲一郎
「アメリカはアメリカ、日本は日本？」

<2月7日 大阪会場プログラム>

10:00~12:00 マイケル・ジョーダン氏
「ACO (Accountable Care Organizations) の法的側面」

12:45~14:45 シェリル・ヘンソン氏
「外傷ケアネットワーク — 協業か競合か？」

14:45~15:45 武久洋三先生
「日本の医療改革はどうなる」

16:00~16:30 岡田玲一郎
「アメリカはアメリカ、日本は日本？」

※各講師の経歴及びレジュメ、スライド等は、当日差し上げます。 ※各講師のプレゼンテーションの内容についての文責は岡田にあります。

【主催】 社会医療研究所 (〒114-0001 東京都北区東十条3-3-1-220 電話:03-3914-5565 FAX:03-3914-5576 E-mail: smri@mvi.biglobe.ne.jp)

【共催】 一般社団法人日本慢性期医療協会 日本長期急性期病床(LTAC)研究会
はあとふるグループ医療法人永広会 社会医療法人ペガサス馬場記念病院

【後援】 一般社団法人大阪府私立病院協会(申請中)

※申込及び申込キャンセルの締切日は
1/29(金)です。

<東京会場>

日時: 2016年2月6日(土)

10:00~16:30 (受付開始9:30)

会場: 全国町村会館 ※地図は裏面参照

参加費 8,300円

※東京会場の参加費は、お弁当代込です。

<大阪会場>

日時: 2016年2月7日(日)

10:00~16:30 (受付開始9:30)

会場: 毎日インテシオ ※地図は裏面参照

参加費 7,000円

お申込み方法及び会場の詳細は裏面をご覧ください。